貸借対照表

(2025年3月31日現在) (単位:千円)

資 産	 の 部		(単位:千円) の 部
其 	金 額	科 目	金額
		流動負債	
流動資産 現金及び預金	18, 354, 674		13, 419, 633
	264, 527		649, 233
	200, 169		11, 500, 779
電子記録債権	1, 064, 782	短期借入金	9, 584
売 掛 金	13, 523, 986	未払法人税等	149, 382
商品	1, 022, 256	契約負債	426, 295
前渡金	354, 226	預り金	360, 254
短期貸付金	1, 520, 575	役員賞与引当金	13, 098
その他の流動資産	405, 824	賞 与 引 当 金	158, 841
貸倒引当金	△ 1,674	その他の流動負債	152, 164
固定資産	2, 169, 570	固定負債	530, 382
有形固定資産	1, 426, 460	退職給付引当金	386, 212
建物	228, 279	役員退職慰労引当金	66, 320
構築物	3, 334	その他の固定負債	77, 849
機 械 及 び 装 置	566, 715		
車両及び運搬具	1,749	負 債 合 計	13, 950, 015
工具・器具及び備品	27, 542	純 資 産	の部
土 地	598, 839		
		株主資本	6, 575, 524
無形固定資産	27, 839		
ソフトウェア	27, 839	資 本 金	500, 000
投資その他の資産	715, 270	資本剰余金	15, 435
投資有価証券	175, 904	資 本 準 備 金	15, 435
関係会社株式	186, 266		
関係会社出資金	1,070	利益剰余金	6, 060, 089
長期貸付金	672	利益準備金	296, 095
繰延税金資産	209, 899	その他利益剰余金	5, 763, 993
その他の投資	197, 726	別途積立金	2, 750, 000
貸倒引当金	△ 56, 269	繰越利益剰余金	3, 013, 993
		13 300 / 3 300	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
		評価・換算差額等	△ 1,295
		その他有価証券評価差額金	△ 1,021
		繰延ヘッジ損益	△ 274
		純 資 産 合 計	6, 574, 229
資 産 合 計	20, 524, 244	負債及び純資産合計	20, 524, 244

※千円未満切捨

損益計算書

(自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

(単位:千円)

		科							目		金		(単位:十) 額
克					-	Ŀ				高			144, 918, 647
婧	₹			上			原			価			141, 993, 342
克	₹		Ŧ	:	Ŕ	総		利		益			2, 925, 304
ル	,	売	費	及	U	_	般	管	理	費			2, 133, 805
崖	4			業			利			益			791, 498
煋	ŕ		業	É	3	ነ		収		益			
	受	Ž,	取	利	息	及	び	配	当	金		404, 671	
	そ	-	の	他	\mathcal{O}	営	業	外	収	益		105, 424	510, 095
崖	f		業	É	3	ሃ		費		用			
	支	Z		‡	7		利	J		息		66, 266	
	羔	5		柞			差	Ė		損		34, 355	
	ラ	ř	IJ	バ	テ		1	ブ	損	失		24, 357	
	枂	朋	卸	資	産	. 1	散	去	費	用		20, 953	
	そ	-	の	他	\mathcal{O}	営	業	外	費	用		48, 346	194, 279
縚	Ē			常			利			益			1, 107, 315
移	ź	引		前	当	期	j 3	純	利	益			1, 107, 315
挝		人:		、	民				事 業	税		251, 722	
挝	=	,	l,	税		等	調		整	額		5,011	256, 733
弄	á		其	月	á	坉		利		益			850, 582

[※]千円未満切捨

株主資本等変動計算書

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

(単位: 千円)

							(単位:十円)				
	株主資本										
		資本剰余金									
	資本金	<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>	11 ** ** / **	その他利益剰余金		利益剰余金	株主資本合計				
		資本準備金	利益準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計					
当期首残高	500, 000	15, 435	296, 095	2, 750, 000	2, 667, 136	5, 713, 232	6, 228, 667				
当期変動額											
剰余金の配当					△ 503, 725	△ 503,725	△ 503, 725				
当期純利益					850, 582	850, 582	850, 582				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							_				
当期変動額合計	_			-	346, 857	346, 857	346, 857				
当期末残高	500, 000	15, 435	296, 095	2, 750, 000	3, 013, 993	6, 060, 089	6, 575, 524				

※千円未満切捨

(単位:千円)

				(単位・1円)			
	量	評価・換算差額等					
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・ 換算差額等 合計	純資産合計			
当期首残高	△ 2,016	14	△ 2,001	6, 226, 666			
当期変動額							
剰余金の配当			-	△ 503, 725			
当期純利益			-	850, 582			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	994	△ 288	706	706			
当期変動額合計	994	△ 288	706	347, 563			
当期末残高	△ 1,021	△ 274	△ 1,295	6, 574, 229			

※千円未満切捨

個別注記表

重要な会計方針に関する注記

- 1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - 子会社及び関連会社株式は、移動平均法による原価法によっております。その他有価証券は、市場価格のあるものに ついては決算日の市場価格等に基づく時価法により、(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定)市場価格のないものについては、移動平均法による原価法によっております。
- 2. デリバティブの評価基準は時価法によっております。
- 3. 棚卸資産の評価基準及び評価方法は、移動平均法による原価法によっております。(貸借対照表価額は収益性の低下 による簿価切下げの方法により算定)
- 4. 有形固定資産の減価償却の方法は、工具・器具及び備品は定率法、それ以外については定額法によっております。 (リース資産を除く)
- 5. 無形固定資産の減価償却の方法は、定額法によっております。(リース資産は除く)なお、自社利用のソフトウェア については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
- 6. 貸倒引当金は債権の貸倒損失に備えるため設定しており、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特 定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- 7. 賞与引当金は従業員に支給する賞与に充てるため設定し、支給見込額に基づいて計上しております。 8. 役員賞与引当金は役員に支給する賞与に充てるため設定し、支給見込額に基づいて計上しております
- 9. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給与の自己都合要支給額に基づき計 上しております。
- 10. 役員退職慰労引当金は、役員及び執行役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上して おります
- 11. 収益及び費用の計上基準
 - 主要な事業における主な履行義務の内容及び収益の認識する通常の時点
 - エネルギー事業

舶用燃料油・潤滑油、工場向け燃料油、化成品などの石油製品の販売を行っております。顧客との販売契約におい て、受注した製品を引き渡す義務を負っており、当該履行義務を充足する時点は、通常製品の引渡時であることか ら、当該時点で収益を認識しております。

•機械計装事業

船用計装品、舶用機器部品・舶用品の販売、据え付け作業等の役務提供を行っております。製品の販売については、 顧客との販売契約において受注した製品を引き渡す義務を負っており、当該履行義務を充足する時点は、通常製品の 引渡時であることから、当該時点で収益を認識しております。役務提供については、製品の最終的な調整作業を提供 する義務を負っており、当該履行義務を充足する時点は、役務提供が完了した時点であることから、当該時点で収益 を認識しております。

- 12. ヘッジ会計の方法は、原則として繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、振当処理の要件を満たす為替予約につ いては振当処理を行っております。
- 13. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。
- 14. グループ通算制度を採用しております。

収益認識に関する注記

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。また、損益 計算書の売上高には、「顧客との契約から生じる収益」のほかに、賃貸等不動産取引に係る収益等が含まれておりま すが、金額に重要性がないため売上高に含めて開示しています。

会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重 要な影響を及ぼす可能性があるものは、次の通りであります。

繰 延 税 金 資 産

209.899 千円

貸借対照表に関する注記

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

建 物 23,102 千円 構 物 252 千円 築 土 地 182,090 千円 (2) 担保に係る債務 買 掛 1,843,944 千円

2. 有形固定資産の減価償却累計額

1,589,262 千円

3. 保証債務

次の会社について、取引先からの仕入債務に対する保証(保証予約を含む)を行っております。 株式会社郵船商事マリン 207.897 千円

AMCOエンジニアリング株式会社 8,015 千円 NYK Trading (Singapore) Pte. Ltd. 74,760 千円 計 290,672 千円

4. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 4,281,868 千円 短期金銭債務 13,163 千円

損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売 上 高 55, 266, 150 千円 入 仕 高 161,851 千円 △ 9,034 千円 販売費及び一般管理費 営業取引以外の取引高 475,771 千円

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度の3月末日における発行済株式の数

普 通 株 式

29 株 2. 当事業年度中に行なった剰余金の配当に関する事項

(1) 当事業年度中の配当金支払額

金銭による配当

2024年6月12日の定時株主総会における配当決議

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額 493,725 千円 一株当たり配当額 17,025,000円 準 日 2024年3月31日 効 力 発 生 H 2024年6月13日

金銭以外による配当

2024年11月25日の臨時株主総会における配当決議

普通株式の配当に関する事項

配当財産の種類 有価証券 (注) 配当財産の帳簿価額 10,000 千円 一株当たり配当額 344,828円 準 日 力 発 生 日 効 2024年11月30日

- (注) 当社が保有するAMCOエンジニアリング株式会社の普通株式20,000株を現物配当しております。
- (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当事業年度の末日後となるもの 2025年6月11日の定時株主総会において予定している配当決議

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額 638,000 千円 当 の 原 配 資 利益剰余金 一株当たり配当額 22,000,000円 基 進 日 2025年3月31日 力 生 効 発 日 2025年6月12日

税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因の内訳 繰延税金資産

10°C 10°C 10°C 10°C 10°C 10°C 10°C 10°C	
貸倒引当金	18,248 千円
賞与引当金	48,637 千円
退職給付引当金	121,621 千円
棚卸資産評価減	17,366 千円
ゴルフ会員権評価減	21,576 千円
繰延資産	300 千円
土地評価減その他減損損失	41,602 千円
未払事業税	8,186 千円
役員退職慰労引当金	20,904 千円
繰延ヘッジ損失	121 千円
その他有価証券評価差額金	450 千円
その他	59,762 千円
繰延税金資産小計	358,778 千円
評価性引当額	△ 148,878 千円
繰延税金資産合計	209,899 千円

2. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理 当社は、グループ通算制度を採用しております。これに伴い、法人税及び地方法人税に係る税効果会計に関する 会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務 対応報告第42号 2021年8月12日)に従っております。

リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している車両6台、工具器具備品2件の計8件あります。

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、銀行等からの借入により資金を調達しております。 受取手形、電子記録債権及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。借入金の使途は運転資金及び設備資金であり、一部の借入金の金利変動リスクに対して金利スワップ取引を実施して支払利息の固定化を実施しております。なお、デリバティブは内部管理規程に従い、実需の範囲で行うこととしております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2025年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、非上場株式(貸借対照表計上額175,904千円)、関係会社株式(貸借対照表計上額186,266千円)、関係会社出資金(貸借対照表計上額1,070千円)は、市場価格がないため時価開示の対象としておりません。また、現金及び預金、受取手形、電子記録債権、売掛金、短期貸付金、支払手形、電子記録債務、買掛金、短期借入金は、短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。長期貸付金及び長期借入金は、変動金利によるもので、短期間で市場金利を反映するため、時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

			(単位:千円)
	貸借対照表計上額	時価	差額
デリバティブ取引	(32, 938)	(32, 938)	-

(注) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1 の時価:同一の資産又は負債の活発な市場における (無調整の) 相場価格により算定した時価

レベル2 の時価:レベル1 のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価:重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

デリバティブ取引

当社では借入金に係る金利変動リスクを回避するために金利スワップを、外貨建の債権・債務に係る為替変動リスクを回避するために為替先物予約を、燃料油や石油製品の価格変動リスク等を回避するために燃料油及び石油製品先物取引を利用しております。これらの取引の決算日の時価は、取引先金融機関等から提示された価格等に基づき算定していることから、レベル2の時価に分類しております。また、デリバティブ取引によって生じた正味の債権債務は純額で表示しております。

賃貸等不動産に関する注記

当社は、神奈川県、静岡県及び長崎県において、賃貸用のオフィスビルを有しております。2025年3月期における当該賃 貸等不動産に関する賃貸損益は22,804千円(賃貸収益は売上に、主な賃貸費用は売上原価に計上)であります。また、当 該賃貸不動産の貸借対照表額及び時価は、次のとおりであります。

(畄位, 工田)

	(単位・1円)
貸借対照表計上額	時 価
568, 929	601, 373

- (注1)
- 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額であります。 当期末の時価は、主として「固定資産税評価額」に基づいて自社で算定した金額(指標等を用いて調整を行った ものを含む。)であります。 (注2)

関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社

(単位:千円)

								(+ <u>+ + + + + + + + + </u>
属性	会社等の名称	住所	議決権の所有 (被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	日本郵船㈱	千代田区	100.00%	役員の兼務	石油製品等の販売 資金の貸付利息 の受取 資金の借入利息 の支払 仕入債務の被保証 保証料の支払	5 176	売掛金 短期貸付金 短期借入金	2, 690, 446 1, 346, 782 9, 584

- (注) 取引条件及び取引条件の決定方針
 - 1. 石油製品等の販売については、市場価格等を参考に決定しております。
 - 2. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
 - 3. 資金の貸付並びに資金の借入については市場金利を勘案して、合理的に利率を決定しております。
 - 4. 仕入債務の保証料の支払いは保証極度額に対し、年0.2%としております。

2. 兄弟会社等

(単位:千円)

属性	会社等の名称	住 所	議決権の所有 (被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社 の 子会社	NYKバルク・プロ ジェクト㈱	千代田区	なし	なし	石油製品等の販売	9, 729, 213	売掛金	588, 763
親会社 の関連 会社	OCEAN NETWORK EXPRESS PTE. LTD.	Singapore	なし	なし	石油製品等の販売	9, 479, 813	売掛金	422, 252
親会社 の 子会社	近海郵船㈱	港区	なし	なし	石油製品等の販売	1, 788, 072	売掛金	362, 398
親会社 の 子会社	八馬汽船㈱	千代田区	なし	なし	石油製品等の販売	456, 351	売掛金	250, 125

- (注) 取引条件及び取引条件の決定方針
 - 1. 石油製品等の販売については、市場価格等を参考に決定しております。
 - 2. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

1株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額

2. 一株当たり当期純利益

226,697,564円34銭

29,330,415円89銭